

平成 29 年度 山口県立大学 教員免許状更新講習 シラバス

開設講座名	【選択】発達障害児・者の心理的理解と支援-グループワークによる心理教育的支援 -	担 当 講 師	永瀬 開		
講 習 会 場	山口県立大学（北キャンパス） 2号館 B206 教室	会 場 所 在 地	山口市桜畠 3-2-1		
開 設 日	平成 29 年 8 月 21 日（月）	時 間 数	6 時間	受講定員	30 人
募 集 期 間	平成 29 年 5 月 21 日～6 月 4 日	履 修 認 定 時 期	平成 29 年 9 月 30 日まで		
履 修 認 定 対 象 職 種	教諭 養護教諭	主 な 受 講 対 象 者	小・中・高等 特別支援学校教諭、 養護教諭		
受講料等総額	6,000 円	うち受講料 以外の経費	0 円		
【到達目標】 1. 発達障害（限局性学習障害、注意欠如多動性障害、自閉症スペクトラム障害）児の状態像を理解する。 2. 発達障害児の状態像をふまえた支援方法について体験的に理解し、支援方法を考えることができる。					
【講習の概要】 1. 講習では、心理学的視点から、発達障害（限局性学習障害、注意欠如多動性障害、自閉症スペクトラム障害）児の状態像について論じる。その上で、発達障害児のアセスメントをどのように行うか、アセスメントに基づいた支援をどのように立案するか、という点についても論じる。 2. 講習では、発達障害児に共通の課題として注目されている自己理解・他者理解にも焦点を当てる。発達障害児の自己理解・他者理解を深めるグループワークを受講者とともに行うことによって、グループワークの技法を体験的に理解する。					
【評価の方法・評価基準】 評価方法： 筆記試験 評価基準： 限局性学習障害、注意欠如多動性障害、自閉症スペクトラム障害の状態像の違いを理解することができているかどうか、それぞれの発達障害の状態像をふまえた適切な支援方法を考えることができるかという2点を評価基準とする。					
【テキスト・参考資料】 テキストは特に指定しない。 参考資料については講習の中で適宜紹介する。					
【受講者への伝達事項】 ・ 資料は当日配布します。					